

令和3年1月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

輸入額779億円は1月としては過去最高

令和3年1月分について、輸出は「船舶類」などが減少したものの、「自動車」、「その他の化学製品」などが増加したことから対前年同月比4.9%の増加となった。また、輸入は「鉄鋼」などが減少したものの、「自動車」、「魚介類及び同調製品」などが増加したことから、同25.0%の増加となった。

その結果、差引額は867億円（同8.3%の減少）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	1,646億円	+4.9%	779億円	+25.0%	867億円	▲8.3%
	5カ月連続の増加		3カ月ぶりの増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 自動車	1,540億円	+2.9%	輸入	増加品目	(1) 自動車	719億円	+28.4%	
		(2) その他の化学製品	22億円	+88.4%			(2) 魚介類及び同調製品	5億円	+51.2%	
		(3) 鉄鋼	16億円	+134.8%			(3) 粗鉱物	4億円	+36.4%	
	減少品目	(1) 船舶類	25億円	▲11.2%		減少品目	(1) 鉄鋼	22億円	▲7.6%	
		(2) 楽器	—	全減			(2) とうもろこし	1億円	▲73.7%	
		(3) 金属鉱及びくず	6億円	▲4.7%			(3) 荷役機械	—	全減	
	地域別動向					地域別動向				
	北米、アジアが増加、中南米は減少					西欧、中南米が増加、北米は減少				

（参考）ドルレートは、103.57円（前年同月比5.2%、5.73円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。